



桐生ふるさと大使の就任について (プロトレイルランナー 鎚木 毅さん)

桐生市出身。プロトレイルランナーであり、日本トレイルランナーズ協会会長の鎚木 毅(かぶらき つよし) 様が「桐生ふるさと大使」に就任いたします。

「桐生ふるさと大使」は、桐生市の出身者または桐生市に住んだことがある人で、現在、群馬県外に住んでいる人に就任いただき、毎月お送りする、広報きりゅう、観光パンフレットなどの桐生市に関する情報をもとに、ご意見をお寄せいただいたり、お住まいのまちで桐生市のPRをしていただくなど、無理のない形でご協力をいただいているものです。

このたび、鎚木様に就任いただくにあたって、次のとおり委嘱状の交付を行います。

- 日時 令和4年2月20日(日) 午後12時30分から ※景観講演会の開始前
- 会場 中央公民館(市民ホール)
- 出席者 鎚木毅様、桐生市長、その他
- その他 鎚木様プロフィール 次のとおり



【問い合わせ】
共創企画部魅力発信課広報担当
担当 小林
TEL 0277-46-1111 (内線506)

■プロフィール

2009年世界最高峰のウルトラトレイルレース「ウルトラトレイル・デュ・モンブラン(現UTMB、3カ国周回、走距離166km)」にて世界3位。

また、同年、全米最高峰のトレイルレース「ウエスタンステイツ100マイルズ」で準優勝など、53歳となる現在も世界レベルのトレイルランニングレースでの上位入賞を目指し、日々ハードなトレーニングに勤しむ。

著書に「アルプスを越える! 激走100マイル(新潮社)」「トレイルランニング入門(岩波書店)」、「トレイルランナー鎚木毅(ランナーズ)」、「トレイルランニング(エイ出版)」、「全国トレイルランコースガイド(エイ出版)」「トレイルランニング～入門からレースまで～(岩波書店)」などがある。

2009年のウルトラトレイル・デュ・モンブランでの世界3位はNHKドキュメンタリー番組（DVD「激走モンブラン」）となり、日本でのトレイルランニングの盛り上がりの火付けとなった。

2011年11月に観光庁スポーツ観光マイスターに任命される。

現在は競技者の傍ら、講演会、講習会、レースディレクターなど国内でのトレイルランニングの普及にも力を注ぐ。

アジア初の本格的100マイルトレイルレースであり、UTMBの世界初の姉妹レースであるウルトラトレイル・マウントフジ（UTMF）の大会実行委員長を務める。また自らがプロデュースしたトレイルレース「神流マウンテンラン&ウォーク」は2012年に過疎地域自立活性化優良事例として総務大臣賞を受賞、疲弊した山村地域の振興、地域に埋もれた古道の再生など地域を盛り上げるモデルケースとなっている。

■受賞及び役職

受賞および役職

2016年 日本トレイルランナーズ協会会長就任

2015年 ITRA（国際トレイルランニング協会）理事就任 ※日本人初

2014年 東京都自然公園ルール策定委員会 委員

2012年 第25回ランナーズ賞受賞 ※トレイルランニングでの評価としてははじめて

2011年 スポーツ観光マイスター（観光庁） ※トレイルランナーとしてははじめて

2010年 上毛スポーツ賞 特別賞

2006年 群馬県スポーツ賞（群馬県）

2005年 内閣総理大臣杯（富士登山競走）

2005King of Adventure Sports 賞（アドベンチャースポーツマガジン）

2004年 群馬県スポーツ賞（群馬県）

2003年 内閣総理大臣杯（富士登山競走）

群馬県スポーツ賞（群馬県）

読売群馬スポーツ賞（読売新聞社）

2002年 内閣総理大臣杯（富士登山競走）

上毛スポーツ賞 特別賞

■著作書籍

著書

アルプスを越えろ！激走100マイル/新潮社・トレイルランニング入門/岩波書店・トレイルランナー 鏑木毅/ランナーズ・トレイルランニング/エイ出版・全国トレイルランコースガイド/エイ出版・トレイルランニング～入門からレースまで～/岩波書店・富士山一周レースができるまで/ヤマケイ新書・鏑木メソッド 3%理論で走りを変える！（2018/6 山と溪谷社）・プロトレイルランナーに学ぶ やり遂げる技術（2018/5 実務教育出版）・日常をポジティブに変える究極の持久力（2018/2 ディスカヴァー・トゥエンティワン）・低糖質&抗酸化ランニングのすすめ（共著 菊池恵観子 2016/11 実務教育出版）

出演

NHK「激走モンブラン」・NHK-BS1「ラン・スマ～街の風になれ～」

DVD

「RUN LIKE THE WIND～風となって駆ける～」・「激走モンブラン」